



精神科医
瀬戸 睿

結婚の申し込みと同時に、彼が統合失調症であると告白された彼女は、喜びと共に悩みも抱える。1年半の付き合いで、彼の誠実さと自分へ向けたひたむきな愛を知る彼女は、自分を非難する声に悩まされてきた人生を聞かされ、これから共に生活をしていけるのか？子供を育てられるのか？との思いで、すぐには返事が出来なかった。彼は最後に「僕は君にこ

の病気のことを言うべきか、言わないべきか苦しんだ、しかし、隠して結婚はしたくない。結婚してほしい。でも、嫌と言われても恨まないし、怒ったりしない、付き合い続けてくれて感謝している」彼女は彼の告白を聞き、彼女も愛しており、統合失調症という病気が、愛を突き崩すものではないと思ひ、「ありがとう、私もあなたと結婚したかったからとても嬉しいし、幸せよ」と声を詰まらせた。そして2人はゴール。2人のこれからの歩みは、多くの波乱はあったが、今でも仲睦まじ

く生活をしている。統合失調症と診断を受けた人は、自分の人生は真っ暗闇だと思ってしまう。結婚も就職もできない廃人だ。しかし、この二人のように症状を超えた心の繋がりがあつた。11月9日(日)に越谷サンシティイホールでライブを行った漫才のハウス加賀谷氏も堂々と統合失調症を世間に公表し、2009年に活動を再開し成功を収めている。その勇氣に感動しよう。

心の悩みを募集します

お寄せ頂いたお悩みを紙面で紹介し(匿名とします)、アドバイスいたします。

〒343-0845 越谷市南越谷1-4-153-103号、東武朝日編集部「心の悩み」係
または、FAX 049-5855-2927
まで。



医療法人社団 俊睿会

南埼玉病院

精神科・神経科・心療内科・デイケア

越谷市増森 252 URL <http://www.minamisaitama.com>

☎ 048-965-1151